

- 問1 高山気候が分布する地域では、低地にある熱帯気候の地域とは異なる生活様式が見られます。その背景となる気候の仕組みや特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。（2016年 香川県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 標高が高い場所では空気が薄く気温が低くなるため、低緯度であっても一年中冷涼な気候が維持される。 | 2. 標高が高い地域では太陽との距離が近くなるため、低地よりも常に気温が高くなり、熱帯気候よりも過酷な暑さとなる。 | 3. 高山地域では常に上昇気流が発生し続けるため、平地よりも年較差が大きくなり、激しい季節の変化が生じる。 | 4. 高山地域は海から遠く離れていることが多いため、水蒸気が届かず、一年を通して全く雨が降らない乾燥帯となる。 |
|--|---|---|---|
- 問2 インドの統計において国民の約8割が信仰している宗教と、その宗教に関連する習慣や場所の組み合わせとして、最も適切な説明を選びなさい。（2016年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 仏教の信者が、厳しい修行の一環として、ガンジス川の流域で身を清める習慣がある。 | 2. ヒンドウ教の信者が、聖なる川とされるガンジス川で沐浴を行い、身を清める習慣がある。 | 3. キリスト教の信者が、聖地巡礼の儀式として、ガンジス川で洗礼と同様の行為を行う習慣がある。 | 4. イスラム教の信者が、唯一神への礼拝の儀式として、ガンジス川で身を清める習慣がある。 |
|--|--|---|--|
- 問3 地中海沿岸で見られる農業の特色について、気候条件と栽培作物の関係を説明したものとして、最も適切な記述はどれですか。（2015年 鳥取県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 夏の乾燥に耐えられるオリーブやオレンジを夏に栽培し、降水のある冬に小麦を栽培する | 2. 大規模な灌漑施設を整備し、夏にトウモロコシや大豆などの穀物を大量に生産する | 3. 年間を通じて冷涼な気候を利用し、作物の栽培が困難なため乳牛の飼育を主に行う | 4. 夏の豊富な降水量を利用して稲作を行い、冬の乾燥期には裏作として野菜を栽培する |
|---|--|--|---|
- 問4 ある国の農業の特徴について述べた次の文のうち、メキシコの説明として適切なものはどれですか。（2024年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. モンスーンの影響を受ける低地を中心に、輸出用の米の栽培が大規模に行われている。 | 2. 中央部の高原でトウモロコシ栽培が盛んな一方、北西部ではかんがい農業や牛の放牧が行われている。 | 3. 地中海沿岸の気候を利用して、オリーブやぶどうなどの果樹栽培と小麦の栽培を組み合わせている。 | 4. 広大な熱帯雨林を背景に、油ヤシやカカオなどの商品作物の栽培が急速に拡大している。 |
|--|---|--|---|
- 問5 緯度が高い地域にありながら、北大西洋海流という暖流と偏西風の影響を受けることで、冬でも比較的温暖で年間の降水量も安定しているイギリスのロンドンなどに見られる気候を何といいますか。（2024年 北海道公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------|-----------|------------|-----------|
| 1. 亜寒帯（冷帯）湿潤気候 | 2. 温暖湿潤気候 | 3. 西岸海洋性気候 | 4. 地中海性気候 |
|----------------|-----------|------------|-----------|
- 問6 アフリカの国々の中には、モーリタニアにおけるフランス語の使用とフランスからの経済協力、ギニアビサウにおけるポルトガル語の使用とポルトガルとの結びつきのように、特定のヨーロッパ諸国と密接な関係を持つ例が多く見られます。このような関係が生じる主な要因として最も適切なものはどれですか。（2016年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 同じ宗教を信仰する人々が多いため、宗教的な連帯感に基づいて経済的な支援が優先的に行われているため | 2. 地理的な距離が非常に近く、周辺国との貿易よりも輸送コストを低く抑えることができるため | 3. かつての宗主国とその植民地という歴史的な関係があり、独立後も言語や経済面での結びつきが維持されているため | 4. 国際連合の決定により、ヨーロッパ諸国はアフリカの特定の国々を永続的に支援する義務を負っているため |
|---|---|---|---|
- 問7 世界のエネルギー消費に関する傾向を説明した文として、北アメリカとアフリカの状況を比較した記述として最も適切なものはどれですか。（2021年 愛媛県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. エネルギー資源を豊富に算出する地域ほど、その地域内での一人当たりのエネルギー消費量が多くなるため、アフリカの方が北アメリカより数値が高い。 | 2. エネルギー消費の効率化が進んでいる北アメリカなどの先進地域では、アフリカなどの発展途上地域よりも一人当たりの消費量が少なくなっている。 | 3. 人口が急増しているアフリカなどの地域は、社会全体のエネルギー総消費量とともに、一人当たりの消費量も北アメリカを上回っている。 | 4. 一般に産業化が進んだ地域ほど生活水準が高く、生産活動も盛んなため、一人当たりのエネルギー消費量は多くなる傾向がある。 |
|--|--|---|---|
- 問8 東南アジアに位置するタイの首都バンコクでは、月平均気温が一年を通して25度以上と高く、降水量については5月から10月にかけて大幅に増加する一方で、12月や1月にはほとんど雨が降らないという極端な変化が見られます。このような気候の特徴が生じる背景として最も適切なものはどれですか。（2022年 新潟県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 暖流と偏西風の影響により、緯度のわりには冬の気温が下がらず、一年中安定した降水量がある。 | 2. 赤道直下に位置しているため、一年中強い日差しによって上昇気流が発生し、毎日午後にスコールと呼ばれる激しい雨が降る。 | 3. 中緯度高圧帯の影響を一年中受けるため、気温は高いものの水蒸気が供給されず、年間を通して極めて乾燥する。 | 4. 季節風（モンスーン）の影響を強く受け、湿った空気が流れ込む時期と乾燥した空気が流れ込む時期が分かれるため、雨季と乾季が生じる。 |
|---|--|--|--|
- 問9 北半球にある都市の気候統計において、気温が最も高くなる7月から8月にかけての月間降水量が20mmを下回るほど少なく、逆に気温が下がる12月から1月にかけて降水量が100mmを超えるような山型の気温変化と谷型の降水変化を示す気候区はどれですか。（2023年 岐阜県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|-----------|------------|-----------|
| 1. ツンドラ気候 | 2. 温暖湿潤気候 | 3. 西岸海洋性気候 | 4. 地中海性気候 |
|-----------|-----------|------------|-----------|
- 問10 日本やアメリカが位置する中緯度帯の上空では、地球の自転の影響によって、一年中西から東に向かって強い風が吹いています。東京から太平洋を横断してサンフランシスコへ向かう航空路線の統計を確認すると、往路（東行き）は約9時間20分であるのに対し、復路（西行き）は約11時間20分と、飛行時間に約2時間の差が生じています。この現象の原因となっている、中緯度帯の上空を吹く風の名称を答えなさい。（2022年 広島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|
| 1. 季節風（モンスーン） | 2. 偏西風 | 3. 局地風 | 4. 貿易風 |
|---------------|--------|--------|--------|
- 問11 赤道付近に位置する高山気候の地域では、1年を通して気温の変化が小さく「常春」のような涼しい状態になります。このような気温の特徴が形成される原理の説明として最も適切なものを選びなさい。（2026年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 寒流の影響を強く受けるため夏でも気温が上がらず、冬は平年並みの暖かさになるから | 2. 高緯度に位置するため年間を通して太陽がほとんどのぼらず、常に水点下の気温が維持されるから | 3. 季節風の影響で夏は冷たく湿った風が吹き込み、冬は乾燥した温かい風が吹き込むから | 4. 標高が高いため全体的に気温が低くなり、赤道近くのため太陽からのエネルギーの季節変化が小さいから |
|--|---|--|--|
- 問12 サウジアラビアのメッカなどに見られる気候について、月平均気温が年間を通じて20度から35度の高い水準にあり、降水量の統計において一年中グラフがほとんど現れないほど極めて雨が少ない気候区分を何といいますか。（2020年 香川県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|-----------|---------|-----------|
| 1. ステップ気候 | 2. 熱帯雨林気候 | 3. 砂漠気候 | 4. 地中海性気候 |
|-----------|-----------|---------|-----------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 標高が高い場所では空気が薄く気温が低くなるため、低緯度であっても一年中冷涼な気候が維持される。	高山気候の形成において最も重要な要因は標高です。地表から放出される熱を吸収する空気が薄くなるため、標高が上がるほど気温は低下します。このため、周辺の低地が熱帯であっても、高地では涼しい気候を利用したジャガイモの栽培やアルパカの放牧など、独自の生活文化が発達しました。
問2	答え 2 ヒンドゥー教の信者が、聖なる川とされるガンジス川で沐浴を行い、身を清める習慣がある。	インドの主要宗教であるヒンドゥー教では、生活習慣と宗教が密接に結びついています。聖地ベナレス（バラナシ）などを流れるガンジス川は特に神聖視されており、川の水で「沐浴」をすることが信仰生活における重要な儀礼となっています。他の宗教もインド国内に存在しますが、ガンジス川での沐浴を最大の特徴とするのはヒンドゥー教です。
問3	答え 1 夏の乾燥に耐えられるオリーブやオレンジを夏に栽培し、降水のある冬に小麦を栽培する	地中海性気候（Cs）の最大の特徴は、夏に亜熱帯高圧帯の影響を受けて雨が極端に少なくなることです。このため、地中海式農業では夏に乾燥に強い果樹、冬に降水を利用した穀物栽培という分担がなされています。選択肢にある酪農や混合農業はアルプス山脈より北側の地域（西岸海洋性気候など）でより一般的に見られる形態です。
問4	答え 2 中央部の高原でトウモロコシ栽培が盛んな一方、北西部ではかんがい農業や牛の放牧が行われている。	メキシコでは、降水量が比較的確保できる中央部の高原で主食のトウモロコシが生産されています。一方で、乾燥した気候が見られる北西部では、施設を整えた「かんがい農業」によって綿花などが栽培されたり、広い土地を利用した牛の放牧が行われたりしており、国土の環境に合わせた農業の使い分けがなされています。
問5	答え 3 西岸海洋性気候	ヨーロッパの大西洋沿岸部は高緯度に位置していますが、低緯度から流れてくる暖流の北大西洋海流の影響で、その上空の空気も温められます。この暖かい空気が一年中吹く偏西風によって陸地へ運ばれるため、同緯度の他の地域（シベリアやカナダなど）に比べて冬の寒さが和らぎ、年間を通して気温の変化が穏やかな気候となります。
問6	答え 3 かつての宗主国とその植民地という歴史的な関係があり、独立後も言語や経済面での結びつきが維持されているため	アフリカの多くの国々は、かつてヨーロッパ諸国の植民地支配を受けていました。統治を行っていた国を「宗主国」と呼びますが、独立後も公用語として宗主国の言語が使われ続けたり、貿易や経済協力において旧宗主国が主要なパートナーとなったりする傾向があります。これは植民地時代に整備されたインフラや教育制度、経済の仕組みが独立後も大きな影響を与えているためです。
問7	答え 4 一般に産業化が進んだ地域ほど生活水準が高く、生産活動も盛んなため、一人当たりのエネルギー消費量は多くなる傾向がある。	エネルギーの消費量は、単なる人口の多寡ではなく、その地域の経済発展の度合いや産業構造と密接に関わっています。2017年の統計でも、工業化が進み、自動車や電化製品が広く普及している北アメリカやヨーロッパにおいて、一人当たりのエネルギー消費量が高い値を示しています。対照的に、開発の途上にあるアフリカなどの地域では、人口一人当たりに換算すると消費量は依然として低い水準にあり、地域間の経済的な格差がエネルギー消費の差となって現れています。
問8	答え 4 季節風（モンスーン）の影響を強く受け、湿った空気が流れ込む時期と乾燥した空気が流れ込む時期が分かれるため、雨季と乾季が生じる。	タイなどの東南アジア諸国では、季節によって吹く方向が変わる季節風（モンスーン）の影響を強く受けます。これにより、海側から湿った空気が運ばれてくる「雨季」と、大陸側から乾燥した空気が運ばれてくる「乾季」が明確に分かれます。バンコクはこの特徴が顕著なサバナ気候に属しています。
問9	答え 4 地中海性気候	気温が高い時期（夏）に降水量が極端に減少し、気温が低い時期（冬）に降水が増えるという逆相関のパターンは、地中海性気候特有のものです。日本の大部分で見られる温暖湿潤気候は、夏に降水量が多くなるため、この統計データとは正反対の傾向を示します。
問10	答え 2 偏西風	日本を含む中緯度帯の上空には、一年中西から東へと流れる偏西風が吹いています。航空機が東へ向かう（日本からアメリカへ行く）際は偏西風が追い風として働くため速度が上がりますが、西へ向かう（アメリカから日本へ戻る）際は強い向かい風を受けることになるため、飛行時間に大きな差が生まれます。
問11	答え 4 標高が高いため全体的に気温が低くなり、赤道近くのため太陽からのエネルギーの季節変化が小さいから	標高が高くなると全体的に気温が低くなります。さらに、赤道付近は年間を通して太陽から受けるエネルギー量の変化が小さいため、1年を通じて気温の変化が少ない涼しい状態が保たれます。
問12	答え 3 砂漠気候	乾燥帯の中でも特に降水量が少なく、年間を通じて植物がほとんど育たない気候を砂漠気候と呼びます。大気中の水蒸気が極めて少ないため、日中は太陽光によって気温が急上昇しますが、夜間は地表の熱が逃げやすく気温が急激に下がるという、日較差の大きさが大きな特徴です。似た気候にステップ気候がありますが、こちらはわずかな雨によって短い草の生える草原が広がる点で区別されます。